



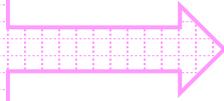
スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和3年4月30日発行 No.1

釧路市児童発達支援センターでは、親子の良好な関係を作る『子育てのコツ』をお知らせするために、“スマイル子育て便り”を発行しています。今回は、なかなか改善されない子どもの気になる行動と原因について説明します。

●子どもの行動にイライラしたり、繰り返し注意をしていませんか？

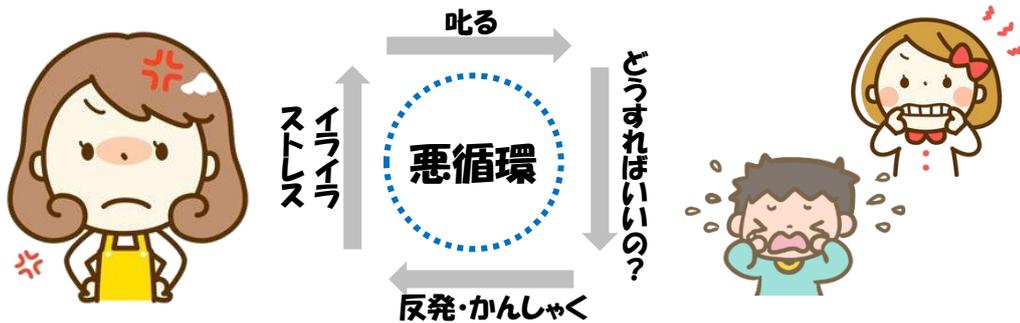
- おもちゃを片付けない
- 指示を出すと反抗する
- 家の中を走り回る など



子どもはまだ、自分の行動をコントロールできないため、叱られたことは感じますが、どうすればよいのかが、わからない場合があります。

そんな子どもを叱りつづけると…

よくなるどころか、困った行動が増えてしまい大人と子どもの間に『悪循環』が生まれてしまいます。



※子どもが指示に従わないのは悪循環が起きているから！

まずは

子どもと関係の改善を目指しましょう♡

『悪循環』を断ち切るには、子どもを正すのではなく**大人の対応を変えること**が近道になります。子どもの困った(気になる)行動ばかりに注目をしていませんか？その場合、注意や叱ることが多くなり、ほめる場面は減ってしまいます。

ほめられる場面が増えていくと、子どもは大人に対し協力的になります。

子ども自身が「ほめられて嬉しい」「またやってみよう」と感じられることが、大人との良い関係をつくる第一歩です。子どもの良い行動や可愛らしい姿に気が付いたときは、「～できたね」「～が上手ね」と、声に出して伝えてあげてください。次回は、ほめることがもたらす効果について紹介していきます。



質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

地域支援相談担当 44-3555

野のはな園 44-1022